



楠隼Letter

～ 来たるべき日のために ～

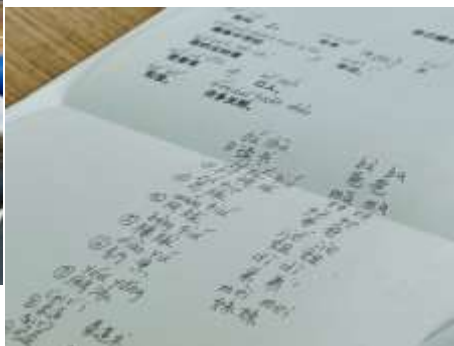
鹿児島県立
楠隼中学校
楠隼高等学校
第28号
令和3年11月発行



「チャイニーズデー」を実施しました

楠隼中学校では、2年生から3年生にかけて「中国語会話」の時間があります。専門の講師をお招きし、毎週1時間、中国語や中国の文化について学んでいます。そのメインイベントとなるのが、3年生で実施される「チャイニーズキャンプ」です。今年度は感染症対策のために学校での「チャイニーズデー」となりましたが、1日中みっちり中国語に浸る活動を行いました。

まずは入門編。古代の兵法家であり、現代でもビジネス等に多大な影響を与えている孫子の兵法について学び、それを戦略として活用した商品やサービスをグループごとに考えます。「透明な雨戸」や「衣服配送サービス」等、ユニークなアイデアや販売戦略がたくさん出てきていました。そしていよいよ実践編。中国語の長文を自分たちの力だけで翻訳しました。講師の先生にヒントをもらいつつ、グループの皆で協力して翻訳に挑み、見事全グループが達成できていました。最後はレクリエーション。講師特製の中国語オリジナルカルタやGIGAスクール端末を使った中国語早押しクイズ等で大盛り上がり。中国語への関心がこれまで以上に高まった1日となりました。



海外大学企業研修代替研修・農業体験

高校2年生は、11月2日（火）から11月6日（土）までの5日間にわたる海外大学企業連携研修代替研修を行いました。ファシリテータ1人と留学生講師8人が来校して、「英語で学ぶ」をテーマとして様々な活動や課題に取り組みました。研修終了後は、英語を使って様々な課題に取り組み、充実した5日間であったとの声が聞かれました。

高校1年生51人は、11月5日（金）の午後、農業体験を行いました。今年度は、宿泊は取りやめ、2時間から3時間の限られた時間での活動となりました。入村式では、中学1年生のときの農業漁業民泊体験でお世話になって以来、3年ぶりの受入家庭との再会に喜ぶ場面も見られました。当日は、好天にも恵まれ、屋外での活動も実施することができ、収穫を手伝ったり、お菓子作りをしたりして楽しい時間を過ごしました。受入家庭の皆様の御協力で、充実した農業体験を実施することができました。

